

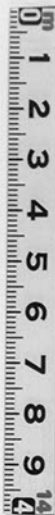
緑の郷土

新年號

昭和二十四年十二月二十五日印刷
昭和二十五年一月一日發行



緑の郷土社





迎春の辭

郷土各位の無き御歳年を御
祝ひ申上げます。本年は講話條
約締結の年であり、國民は獨立
國家としての再出發を記念する
爲めに公私共に、山野に、空地
に、或は神社佛閣に、植樹を爲
すべき最良の年と考へます。
吾等日は夜後緑化一色
のみを叫び、工業の
面に無關心の如く
るも、決して木村工
業に害與するに害な
るものでありませ
ん。只吾等は必要上代
木する一本は二本の
植樹を以て償う事
を希うものでありま
す。歳末毎に取り上げ
らるる門松の如きも
松飾りなき新年の格
しさを、國民感情を持つ以上
創意工夫により年毎に生育する
若竹を眞とし、枝松の小枝を副
としての松飾りを望み、伸び行
く若木の盛茂に發意を表さる
るものにして、無理なき郷土の緑
化と世情人心の平和とを切望し
ます。迎春の言葉に接するものであり



巻頭言

古人も一年の計は元日にあり。
百年の計は木を植えるにあり。
と申されました。ほんとうに元日は
將來への希望の灯を私たちの心の
に、とすと共に又さらに幾歳か
の懐舊の情をそそります。
今年が出来れば、御一人一本の樹
を植えて、將來への希望を明るく保
ち、来る春ごとに伸び行く樹によつ
てお互ひの歴史を振り返る
よすがと致しませう。

緑の郷土社

平市署には昨日も今日も純眞多
感なりしは予の少年が、犯罪者
として冷遇されてくる。當署の
總檢察者の四割が二十才未満の
少年と考へる。
なんとかならないものだろう
か？此の人の顔を見るたびに
に私心の胸は痛む。一般に不良
少年と謂ふても其の因つて來
るものが、生れ付の先天的惡の
性質を備へてゐるもの、其の
後の生活環境によつて惡の途に
墜ちる者である。然し前者は
殆ど稀であると思ふ。何か
特種の親より病的遺傳に非ざ
る限り、孤々の聲をあげると同
時に不良になるものは絶対に無
いのであるから其の殆ど全部が
後天的の事由に因つて不良の仲
間入りをしたものと考へる。

不良青少年の補導に就て

平市自治警察署

警部 伊藤 雄

緑化運動は山や町に木を植える事のみが目的ではなく、創設に際
つてある限り、人心の緑化、世の和みであること念願し若き人々
の素直に育ち、伸び行く様にとの希望から、乞ふてこの稿を掲載した
ものである。

交友関係は最も注意すべきでな
いと思ふ。不良青少年防止の爲の警察は取
締りと補導にあると思ふが、補
導の指導精神は「愛」の精神で
ある。指導員が如何に補導員が優し
くしても、所詮其は母の乳母に
おるものであつて、眞實の母た
ることは出来ないであらう。最
近の不良少年は補導員の感傷性
を弄ぶたの狡猾さと厚顔を持
つてゐる。安撫、温情は絶対に
禁物である。徹底に懲罰を
与へるときは、徹底的に懲罰
して、叱責するときは充分に

目次

一、表紙(赤井井と夏井川)	廣澤 榮太郎	1
一、不良青少年の補導について	伊藤 雄	2
一、郷土緑化の恩人	松崎 愛子	3
一、理髮教育へ	新田 三郎	4
一、きつね	甘南備 三十二	5
一、短歌(五題)	松崎 愛子	6
一、平和色	吉屋 貞一	7
一、死の演説	松崎 愛子	8
一、花は緑から	松崎 愛子	9
一、小名濱漁業組合長に	安藤 美佐子	10
一、湯川博士を讀ふ	大森 勇	11
一、スケッチ探訪(12)	大森 勇	12
一、緑化運動に關連して	大森 勇	13
一、農村副業(種菜栽培)	高木 光信	14
一、ソ連の想出	飯村 太郎	15
一、俳句の語	山名 英太郎	16
一、芽の如く	白木 昭	17
一、創作(晩秋)	鈴木 欣	18
一、自然と人生	小原 ナカ	19
一、生活改善	金 門	20
一、録田日曜學校の	大 門	21
一、庭球の手ほどき	平 友	22
一、お料理	甘南備 三十二	23
一、英語講話		

有るの不良少年が否、全国何
萬の不良少年が更に更生して
正しく生きて國家再建の爲に努
力してくるならば、日本の前
途は非常に明るいものになるで
あらう。

少年警察に従事する我等は、く
ばならぬ。ばならぬ。ばならぬ。
ばならぬ。ばならぬ。ばならぬ。



郷土緑化の恩人
折笠翁を訪ねて
緑の郷土社

本記事は山村の愛する道は「第一條造林なり」を信念と
して生涯を植林事業に捧げ一村を緑の底から緑ひ六
十八歳の若さを惜しまず今日尚故郷として公に遺した
勤勞現功章に輝く本郷入道折笠翁の徳を慕ひて
本社同人が親しく訪問せる際の感懐談である。

郷土緑化の恩人折笠翁を御幸
ねしやうと時雨模様の十二月八
日の朝、郡の西北端入道山村へ
向ひました。
途中山田村上道野村の青年會長
さんをお連れし致しました。
ので、上道野で日が暮れて了ひ
翁の御宅へ通り着いたのは午後
七時近くでございました。
翁のお宅は山田村へ復員
の方をお迎ひにお出掛け、然
し上道野迄は最終のバスで歸り
あと八軒余りの夜道を歩か
さんお連れし、山村にお
住ひの方々のならはしとは云ひ
乍ら只々敬服の他はございませ

たお話から、お二人の間にはお
子さんがなく、翁の妹さんを養
子として、このお宅を隠居所と
し妹夫妻を川下一軒の農家に
宅を新築して住まわせた。昭
和六年、昭和元年御父さん
の御葬儀が七十二才で亡くな
れた。お母さんの
ワネさんは八十八の長壽を保た
れ今年お亡くなりなされた。お
や、山村の方々の生活様式を
聞きながら更に山村の多
の夜を歩か、お母さんのお
翁の御話は、よく物語りであり
よき教訓でございました。
午後九時近く、お疲れの御様子
もなく翁はお歸りになりました
お夕食の後を見送り来意を御
話し致しました。翁として語ら
れる翁の御話は、耕地の少い山
村はどうしても、山を愛し森を
育てて行く以外生きる道はな
いと考へ若い時から、亡父と八
十町歩の山に杉、樺、榎木を育
てたが、時代は多くの山林を獨
占して居ることは許されな
いとと氣付き、宮本村(東山河
郡)に持つて六十町歩の山林
を、同村の方々に分譲して現
在は二十町歩だけ持つて居る
その中十四町歩は杉で他の六
町歩はクヌギと榎木に仕立て
て居ります。皆私事のお話で
村治に盡したお話など一向に出
ませんのでこちらから御質問を
致しました。翁は謙遜とはこの翁
の文字かと思はれる。お人柄を
やうと次の様なお仕事の跡を伺
はせて頂きました。



口幸右衛門さんが村長の時、
御大典記念として國有林三十町
歩の貸付を願ひ村民総出で植林
したの妙だ。やうやう物になりさう
に育つて参りましたので、昭和
六年鈴木爲吉村長の時代の、
三十町歩の杉の下の下地をし
ましたがこれも村民総出で参
りて戦争の様な騒ぎでした。
その折時の校長さん渡邊隆盛さ
んと相識し村の承認を得まし
て一町歩分、植林地として
高等科一、二年生に造林の
實習をやつて貰ひましたが、ど
うやら報えられて今年五十三石
の増収を上げました。昭和十五年
には紀元二千六百年記念事業と
して、國有林二十七町歩を借り
受け、消防団に十町歩、青年會
に九町歩、學校に八町歩とそれ
を杉と榎を植林して貰ひまし
た。杉の二割が捨て高い榎へ植
え杉は中腹から麓へと植林し

んが當時は家達が傾いて居た時
でした。うちの孫を養子に迎へ
いといつて申越されたが誰
れも養子するものがあるん
でしたが、私は是れは山田が三
十町歩あることを聞きまし
たので布團一組と行李一個を持
して入道入道した。當時は
折他に持参されたのは牛につ
けた一駄の杉苗でした。當時は
入道入道して難儀キタに揚
載されたが、今でも私の奇
行として一家の思い出話にな
つて居ります。こうしてお話し
たしますと私一人山を愛して
来た様に思はれませうが決して
そうではないので村長さん初め
村の世話役は勿論の事、村民の
皆さんの御協力のおかげです。
など話はつづきつづきと思はれ
ますが、夜も更けました。
ので、翌朝の日を明して休まし
て頂きました。客間は山林大
匠、厚生大匠、知事官を初
め、地方事務所や村からの感謝
状で一杯でございました。翌日
農家の最高勲章といはれる勲勞
功章や勲功章を御見せして頂
きました。

理想的教育へ 甘南備三十二

英米では基礎的教育の事を俗に
三Rと稱するがそれはreading
writing (V)を習得し、ritingと
na) arithmetic (A)を習得し
る。算術の三學問を指したもので
ある。頗る単純であるがそれが基
礎で地理、歴史、科學其他、色
々と入込んだ學術へと進んで
行くのであるから、學術の進歩
した今日と雖も、此三Rは、依
然として其の代表的價値が認め
られて居る。又、學生は事情の
許す限り、又、數學し得る能力を
受けねば、學校に入らなかつて
居る。又、或者は自我的心を満足
せんがため、勉學するであらう
又、或者は無名の奉仕を目的に學
ぶであらう。かく其動機は種々
である。教育法は一般に同一に
して即ち習得の修養である。然し
人は全部頭ではない。精神の外
に身体と云ふものがある。であ
るから具體的教育家は、体育の

つた村の恩人です、度々當局か
ら表彰は受けたが、本村が
でも頭領を建設して永久に翁
の徳を後世に傳へ度いなる
の徳を取り上げて下さつた事
は感謝の外ありません。正午近い
喜んで下さつた。山田村
頃仲行く山村を祝福しつゝ入
道山村にお別れを告げました。

鶏、花井栽培其他何事にせよ、
實際的に於て有用の仕事をし
得るとせば人生に對する彼の眞
正な満足、獨立不羈の感じはさ
う云ふ力量なき場合より遙に大
なるものである。若しそれ古代
史を讀くならばヘブライ民族
が聖書に云ふ所のイスラエル人
が、ソロモン王の時代に當時の
エジプトアフラシア其他當時の
強國間に介在し然らば現は
して居た事を見出すであらう。
而して其偉大さの秘訣は果して
何か、それは固より一に於て足
らずと雖も其中心最も興つて力
ありしものは其教育制度であつた
聖書を見ると、所謂預言者の學
校なるものが設置され其處で有
用な材を養成した事が記されて
ある。ヘブライ民族の教育制度
の重要な點の一は學生をして手
工に秀でしむる事であつた、或
時は學生が教師の指導の下に日
ら大工となり校舎を建造した事
もあつた、蓋し、斯の如きは、
神の教育法に基いたものにして
それは最高なる智的教育である
と同時に最も徹底する面から實
際的に体育であつた。然るにイス
ラエル民族は此神の教育法を無
視せし結果終にバビロンに捕虜
となり、はては今日の如く各國
民間に離散する情状となつて居
る。若しそれ今日と雖も、
徒バウの如き失策イスラエル
の國風に從ひヘブライの學校で
教育を受け當時著名の大學者マ
ガレルの門下で學び其高足と
稱せられた偉人でありしと同時に
に、幼き時より手藝を學び長じ

と話をして下さいました。
本村は御堂の通りの山村で戸數
が八百六十戸ありますが、田畑
は四百五十町歩ばかりで山が
五千五十町歩あります。こう
云ふ土地柄ですから一家の生計
も村の経済もどうしても山に
よる以外道はない。山を
ね下つた折笠翁は村財産増成
の爲に殆んど一生を捧げて下さ
たとお話をして下さいました。
三Rと稱するがそれはreading
writing (V)を習得し、ritingと
na) arithmetic (A)を習得し
る。算術の三學問を指したもので
ある。頗る単純であるがそれが基
礎で地理、歴史、科學其他、色
々と入込んだ學術へと進んで
行くのであるから、學術の進歩
した今日と雖も、此三Rは、依
然として其の代表的價値が認め
られて居る。又、學生は事情の
許す限り、又、數學し得る能力を
受けねば、學校に入らなかつて
居る。又、或者は自我的心を満足
せんがため、勉學するであらう
又、或者は無名の奉仕を目的に學
ぶであらう。かく其動機は種々
である。教育法は一般に同一に
して即ち習得の修養である。然し
人は全部頭ではない。精神の外
に身体と云ふものがある。であ
るから具體的教育家は、体育の

英米では基礎的教育の事を俗に
三Rと稱するがそれはreading
writing (V)を習得し、ritingと
na) arithmetic (A)を習得し
る。算術の三學問を指したもので
ある。頗る単純であるがそれが基
礎で地理、歴史、科學其他、色
々と入込んだ學術へと進んで
行くのであるから、學術の進歩
した今日と雖も、此三Rは、依
然として其の代表的價値が認め
られて居る。又、學生は事情の
許す限り、又、數學し得る能力を
受けねば、學校に入らなかつて
居る。又、或者は自我的心を満足
せんがため、勉學するであらう
又、或者は無名の奉仕を目的に學
ぶであらう。かく其動機は種々
である。教育法は一般に同一に
して即ち習得の修養である。然し
人は全部頭ではない。精神の外
に身体と云ふものがある。であ
るから具體的教育家は、体育の

大宗教となり何ものも抵抗すべ
からざるダイナミズムの能力
を以て到る處に活躍しつゝある



マルトモ書籍部
電話124番
マルトモ文具部
電話234番
マルトモ食堂
電話570番

平和色
ビー ス カラー

鈴木傳明

「縁は平和な色」と言はるる言葉がどんなところから出て来る。世界の言葉になつてゐるが御金春では平に話しよう。

春は四季を通じて一番おだやかであり縁なす春の野邊に接するといふことはネクムも聞乎ともなくそこには全く平和であるといふ事から縁が平和とされてゐる意味と異つた所より來た意味がある。他の一つを簡説すれば、エクスピアの四大悲劇と謂はれる「中」の「マクベス」が世界大衆に讀まれたことによつて難言ふな。「縁は平和な色」の言葉が出来た人々には言つてゐる。エクスピアは十六世紀末葉英國の生れた世界最大の文豪で三百年後今日に至るも彼の平和的な人類愛の思想は不滅の道である。全世界の子供から大人に人間に寄り添ひ教訓を指示してゐるがシェクスピアは當時のストランドの熱鬧な室内運動會を全く平和に

導いた表現で「緑の森」をもつて巧みに描いた有名な台詞の中にウィット（不思議な老女）が「マクベスよ、マクベスよ、大きなバーナムの森が、ダンシニーの高い丘へ動いて来ない限り、お前は戦に負けることはない」「といふバーナムの森」即ち線である。説明するまでもなくバーナムの森がダンシニーのマクベスの城塞近く動いて来たことによりマクベスは討たれてスコットランドの水運の平和を齎したことに結んでゐるところから「線は平和な色」と習しづけられたのである。

もう一つ「線は平和な色」について日本人と最も關係の深いお話を記そう。一九二〇年頃のアメリカ本土に於ける排日運動は酷を極めた。この排日騒ぎは仲々鎮まりさうにもなく、國家問題にまでつたのだが、元來日本人移民が盛んなこの當時日本政府は外交策を強化し、最大

は大体が貧賤の次男坊あたりが多かつたので教養もなく「朝に霜を踏んで出て夕に星を説いて歸る」式で只働け働けの一天張りでアメリカ労働者の時間協約とか賃金協定等々文化國家としての教養ある労働者と全く異つた奴隷的勤勞で、アメリカ労働者が日曜日は衣裝を着替へて教會に行き一日静養してゐるのに彼等には日曜も祭日も牛馬の如く而も非常なる低賃金によつて働く、働いて蓄めた金は殆んど日本に送金してしまふ、のまかにしておいたならばアメリカの資本家達は賃金が安くつゝウナと働けば日本ばかりを儲けアメリカ労働者は使はれなくなるだらうと考へ出した。或いはクリスマスが来るので一般の労働者達はペンチを買つて來て吾家をキレイに整備するのだから日本労働者はハゲタクロのボロボロの服屋に不氣で住んでゐる、得難からず、願望はボウボ

「カリフォルニアの線を保て」と誓はるるが、實に意味深い言葉である。この言葉は日本人の頭から出たのか、或ひは日本人に同化したアメリカ人が日本人に伝へたか、或ひは日本人に於ける日本移民の開拓史の上に永遠に永遠として残る金言である。

「カリフォルニアの線を保て」と誓はるるの意味を含めて警告してゐるのである。つまり線を平和と解して「持日騒ぎなどをせず平和裡に解決せよ」と政治

(註サラダ、ボールとは野菜を
盛るドンパを言ふので、オリ
フォルニアは世界の野菜をカ
ルドンパといふ意味)
やがて講和條約が結ばれて日本
人は再び世界のアマチコチに勤勞
を示すであらう。
その場合に「郷に入つて郷に従
へ」をよく心得て置かないと第
二第三のオ洲に於ける排日運動
が起る、海外に於ける青年運動
の事は心に銘記すべきである
戦事が終つて再び平和が來た
（戦人の流行は昔はパリイであ
つたが）
第一次世界大戰以後はアメリカ
に移り今又大戰によつて完全に
世界の流行はハリウッドがパー
一の役目を獲得してしまつた。
このハリウッドの緑化運動や平和色
の流行、緑化文化都市の建設は
ラテンアメリカ民族が世界的に
秀でてゐることなど大膽より記
し以て吾が得平の緑化を促進し
たい。

註筆者は男大出身大相撲観戦記者

死の演技

內木宗八

新年早々、人の死ぬことなど
縁起でもないとかお叱りをうける
かも知れないが、これは死その
ものな論議する宗教的乃至は哲
學的な論文ではなくて、死ぬ
見やうと云ふことだから編輯
者及び讀者に乞ふ諒とせられ
尤も厄払いと云ふことも吉
から、年頭に、かやうな不善な
ことをこの駄文にのせて、夏井
川あたりに流してしまへば、あ
との一年を無病息災に暮らすに
多少は役立つかもしれないなど
と臆懼をつけて、筆者自身目
分の親類をかけたづけて居る形跡
もある。

ものではあるまいか、もつと規模の大きい表現技術はいくらもあるだろうが、このやうな手法が、好んでしばしば「流用される」といふことは事實のやうである。某日往診の歸りに、映画館の前を通ると、「砂塵」と云ふアメリカもの、西部劇をやって居る大休、大休と云へば、馬を飛ばしたり、ビートルをぶつぱなしたりする下手物映畫のすきな私は、得たりと光一個を禽獲してとびこんだ。映畫は半分切まで進行してゐたが、案にたがはず、盛んに馬を飛ばしたり、ビートルをぶつぱなしたりして興

かされた。中にはなんとも活劇めいた間諜小説になら面白くもいふ云つた顔つきで、そつぽな面を向いてゐる文化人も居た。味方と云へば、何か哲學味のある者へさざれば、居なければならぬ。味方書でないやうに考へて居る密屋な御仁がその頃も居たのである。

さて死につぶりを表現する言葉は色々ある。くすおれる、のけぞる、がっかりとなる、虚空を掴む、斷末魔、大往生、のびる、ぐつたりとなる(あとの一つは有名なカストリ愛用者の演説かも知れない)等々。ものつて滅手なものになると、これは講義

は、「愛慾」と云ふ新劇を見が、若い女がその愛人に殺される場面、そのの類で、ク、云々やの演説を出して仲々、新末庭の雑役であつた。アンナバゾウの「潮死

たさるゝと妙の類相のつて、退屈のや
場が来なければ、退屈のや
場がない。死の演技はくすお
かがつくりである程度のも
のが、寫實的である無暗に誇張
するのげぞつたり虚空を掴ん
でいるのだろうかと思ふ。
非常に象徴的で且つ昇華し

7

たり死んだりする人間の数は夥しいものである。恐らく是れが死亡率である。今日世で問題になつてゐる結核や乳元の死亡率どころの騒ぎではないのだらう。

何故その人々が死なうか、何故に多くの人々が死なうか、これの多くは、多分それは人間の感情の高調を表現するに、死の場面を取扱ふのが一番手取り早くて効果的なためであるまいか。これは私の素人流の考へ方であつて、ほんとのことは判らぬ。尤にさして見なれば創作の文人にウイニヰズム表現の手段としての藝術は、死や接

一個と一時間半のひまをふしに
價する。大詰の場面に來ると、
哀なるに、酒場の女に扮する
の老女優デイトリツワは横が
ビストルの流れ弾にあたつて死
ぬ。流れ弾と云つても、これは
愛する男をかつて、その身代
りになつて弾にあたると云ふ仕
組である。この場面を見て居て
私は二十年前に見た同演主主演
の「間諜Z二十七號」を思いだ
した。この映画でデイトリツワ
は、若い士官のすするめ目か
くしを胸に當て、悠然と刑場へ
たち、向に銃彈をくらひ、鮮
血染をつぶすやうにヘターと

らむか手紙の調物で飾し飾り
やる。ばつり動物に似せられ
町人が提燈を、さげたり三町
歩いてから、はつくり二町に
れて仕れると云ふのもある。
これは物理學的には可能で、子
の玩具に學問に似たがある
木の圓盤を三つ四つ重ねて、
にだるなまのせ、このだるま
落さないやうに圓盤を一つは
はじきとばすあれである。
ケン氏は「三尺五平」で、杉
大木をヤツとときり拂つて、彼
が後をも見ずにしばらく歩い
から、大木が倒れると云つた
さやかな場面を演じて居る。

あつた。彼等は、舞臺の隅に居る白鳥が死に謝する。これは其の一寸終遼いが、舞台の中央にづくまて、全く静止した中央が、時々思ひだす如くやうに、つばねか羽の先きだからをピクわすかに動かす。夫が如何に全宇宙で死の静寂にひきずりむやうで印象的であつた。

ハムレットのラストシーンかは一寸大袈裟な死の演技があつたがこれは西洋の歌舞伎らから、諸末流の都部に於けるもの止むを得ないだらう。何ろ、この劇の筋を支廻して居

だ
に
は
鳥
と
も
な
で
し
た
ら
ば、
若
し
そ
こ
に
現
實
味
が
あ
る

能うであらうか。あまりして
ど云ふものゝ不自然を見た
のではない私は斷定的なこと
はない。謡曲に死の場面は数
ある。徒て能にもその演技が
であるから謡曲で見ると、源
え、清經の入水にしても、源
位の自害にしても、齊藤別當
駈死にしても皆その體裁があ
はれて、自分の死の韻を分
けし再現して、語ひ或は地謡に
よつて演ずる譯である。従てそ
の演技は幽幻ではあるが現實味
は乏しい。その上、贅重なる型
式によつて演ずるのである。
然しそこに現實味がある

A line drawing of a traditional Chinese house. The house has a tiled roof with a decorative ridge. There is a balcony on the left side with a railing. The front door is centrally located with a small porch. There are some plants and a small garden in front of the house. The drawing is simple and uses black lines on a white background.

【そ の 一】

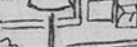
社 土 郷 の 緑

でも、皆んな主人公の影響なさうな。

庭木は郷土ならどこの山にもある雑木だ、それが無難々に植込むだと思はれるが、佳趣豊か、何でも云なへい風情がある。一休の邸宅、植木では龍舌蘭が一株立ち、樹根では石栢花の一鉢が色彩を放つ他は、ツマランもはかりだが、玄關先にも應接にも縁が充ちあふれて和かぬ感じを與へてゐる。

建物もさうだ。住宅に入る事務所北側の通路等僅か三尺足らずに狭い筈なのに一向爽く感じない、シメントリ、バラス、プロボーション等樂美的に程よ

製粉品
菓やか
な過去
を忍び
れる品
々を並
べてあ
るが、
それが
決して
いや味
がない
占め、
た。
楽極した主人公の胸は専断家
を凌ぐ藝術家だと感心して、了つ



(釜は芯處に續くサツバリした食堂瓦斯臺で煮
た温いものがすぐ食卓へ運ばれる仕組や電気
スタンドの照明等を語る留守居の姉妹…要か
けた方がお姉さん)

美術館の廣澤氏と鈴木海明さんの御宅をスケッチに出掛けました。この探訪は建築部でやる筈でしたが、職場が忙しくて手放せないといふので、代用品で間に合はせることにした。尤も専門的に様式がどうの設計がこうのと云うのではなく、在米八年あちらの生活様式が板に写っているといはれる鈴木さんが経験を生かして御自分の趣味に適した様に設計されたもの等。その趣向、間の趣向、文化的台所（こんな呼び方があるかな）等が評判なのだと、それにあはよくば且てのスクリーン、奥見鈴木さんと美人の譽高い奥さんの漫畫をものし度い不意を持つてゐたが、この計畫はアテと何とかは向ふから外れる、とか云ふ謎の通りまたまた失敗、御大妻は仲よく御揃ひで御上京である。遠縁に當るといふ、宿り居の奇麗な姉妹の案内で、あちらこちらを見物て頂いた。

ことは抜きにして、廣澤氏の全景を寫生する例でジワト眺めると、
 屋根、庇、玄關、テラス、門柱、扉等の割合ひが描抜けてエキゾチックな感じだ、殊に氣に入つたのは御自分で彫刻されたといふ玄關の扉と庭の植木だつた。
 彫刻といへば玄關の式台でも、或は有炭箱の様な小物



留守居のお姉さん
「あまり書かな
…いて下さい」

洋館が事務室にも應接室にもかけてあるツインを見る
とデメンティ、スズキとして
ある立派な繪だ。食堂、餐台
所は不足すべしらしいこの建
物は不てずいへば疾癪な症
地の關係から事務室も直長
室も應接室も採光は充分で
ない(そのかはり電燈の照
明は至れり盡せりだ)と感
じたがその食堂こそは採光
換氣は勿論、流し、瓦斯台の
位置、隅等から分の批評の余
地がない、ここにどくどく
と書き立てるより一度見學

(表)は
たつた
スチ
けた



スケッチ探訪

【その二】

この探訪は漫筆探訪の様に面白
くおかしく書けないので自分なが
らうさしく苦しい感じだ。さて
本郡赤井村の西小川に瀧主炭
越の經營者で船主松太郎さんと
云ふ方があり、又警備團藝同好
會の會長さんでもある。

立派な私邸の奥裏家であるとな
聞いて居たので一度は是非拜見
させて頂かうと同人間で語り合
つて居たが、十二月三日曜の
午後から廣澤壽伯と同行で出

した、がその日はさる客名の退
 來訪があつたとかで、知名の退
 邸後身近の部下と一盞汲み交は
 して居られたところだ。初初
 對面ではあり又不斷口數の少い
 方と聞いてゐたが丁度ホロ酔の
 頃だつたでせう、氣障より御自
 分の經驗談等を話して果れた。
 中でも強く記憶に残つて居るの
 は、總べての事業は意氣だ、意
 氣が欠けると其事業も衰へる、
 然し其意氣は空元氣や酒の上の

趣味によつて自己の道をこらへておこすだ、そこから物に動いてない意氣が出る、その奥深い趣味に入つたら徹底する迄惜る迄やらないかい、所謂股惜るではないにけい、こうした心掛けで膽を練つて事業に當れば必ず成功する。出版界等も相當の難事業だと思ふ、シツカリおんなさいなどの處世談を聞きながら馳走に家庭におられた。

その御趣に當る盆瓮をはめるわけでは只美事と云ふよりも他形容の仕様がなり、就れよりトド松、五葉松等の直幹、斜幹、懸崖、寄植、吹、つづじの大株、根上り等万単位の盆栽の王たるものばかり、中では最も愛好しているといはれる松の大部分は數萬圓の價あるものと云はれるもの、百に近い鉢のすべてはその寂といひ、風韻といひ、又その位に於て恐らく他の道従を許さないものと拝見した。

我輩維新の中には實つても迷惑な人もあらう然し一鉢飯
 萬興としたら全幕ではと……さもしい勘定もして見た



お宅は赤井と
小川郷驛との中
間なので赤井驛
で下車し線路添
ひに二軒余り進
み行くと、途中
で、正直な處を道
と金持ちの遺業
ではなからうか
位の失禮な當座
量は心の隅にな
かつたとは云ひ
ない、が實際に
行つて見て豫期
に反してはツク
りだしてゐた。

丁度午後の一時、船給氏宅へ到着



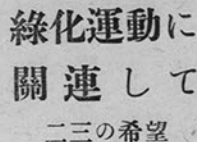
附元氣では駄目だ、常に奥深い



コーヒ―とケーキ
ドンカツと酒

平市一丁目

電話 七七九番



大 森 勇

橋樑の東側に二、三木、菩提院の墓地に一本、私宅に六本切りたの墓。鑑治司の金神様一本あり。村教會にも二本横たてたが空の家の庭の樑を眺めて、聲病舎の往々歸りに八橋樑の東側の樑の下をうづつて、墓参の度に菩提院の墓地の樑の下で、三十年前にも、三手に足らぬぬの小な苗木が、植えられた儘く獨り手に、こんな大木になつたのを見て、つくつく感心させられる。今から一年も過ぎたが、この樑は、九品木の樑の如く、山森先生が、雲葉の如く、御跏の森茂前村の樑の如く、圓樹の井敷と脅殺しても余り澤色のない巨木に成つたかと思へば驚いて、不市緑の運動の一つとして、神社に附屬個個人の邸宅に、樑に限らず、かや根幹谷等々貴重木を植樹した、五十年後は、平は赤都として有名なことになる。森の駕仙台は焼

子江の如き濁流が滔々と流れてゐる。暗雲は空をおふり、一位一位合位位かと思はるゝ大雨が凄じい音を立てて、兎れ狂ふて何たる壯觀であるか、壯美の極とさへ思つた。神よ、今しばらく大雨を降らして私にこの壯觀を満喫させて下さいと祈つた。その中奥庭から水が入つて來た續いて縁の下に入つて來た。縁迄五寸になつた。三寸になつた。壯觀壯美の極でなくなつた。大變だ。と下の品物を二階に運んだ。疊を高く重ねた。錦褥と床は床上下に達した。錦褥と澤庵桶が浮き出して踊り始めた。蛇が首を擡げて泳いで來た。糞便が流れて來た。家族一同二階に避難した。近親の方への御親切すがつて飲食には事かゝぬかつたが、一番困つたのは床が乾かなかつたので疊を敷かなかい事であつた。

二週間位かゝつた様に覺えてゐる。その後大正十年の國勢調査の時にも床上に浸水したが、この時は

秋にならば必ずしも風がやつてくる事を知て居らば、その対策を講じなければは其だ遺憾である夏井川流域はほんま當りが分水嶺と思はれるのだが、かんまにた以東の市村が集つて、東宮城植林聯盟云つた様なものを結成して、土手夏井川で増林したり、浮気な地井川がハイカラな前の鵜風を誘惑に乗せられて、洪水を泛溢させる事がなされて、一二十年も過ぎれば、共產黨事件で世界的に有名なつたた平野の所有は無い得として、再び世界の有名人になるだらう。また田村有税に訪つた大宮城殖林聯盟の十數里四方の地域が、緊要たる大森林となつたから、この大森林に猪鹿麋を放飼する。すると平の何處か家庭でも、冬にならばと猪鹿麋を庭で養ふになる。

宮城村に来て見れば
春は鵜のくお吸ひ物
夏は鵜を食ひ次第
秋は草魚島城かど鵜

ツコサセと掛聲にかけける様に見える。色の背負ふて来た者が、春の日は、また夕日に照ぬ井獄の色は、暗くに沈んで、橋も木も夕晴に包まれてその色が消え失せる頃、龍の首を伴として、新川の渡たれた流のせいで、そなたはたれば、石罅時代の昔から今日に至る迄の、不住民の榮枯盛衰の物語が歌へば唄唱詩人の歌を夜に聞く様な心がさす。また夏の日をバクテくで、しろの方で手を握りながら、喃々散歩して俗物に出會ふ事もあつて。そうかと思ふに唯一人自分に向つて、盲目見えない文句を喰つてる青白い目に出會ふ事もある。何と云ても不第の号色は、幽霊橋の上から、右に矢山、前に八幡橋と刑務所、左に裁判所と小学校を眺めた景色である事は衆論の一致する景色であるが、その次は新川の色であらう。

新川は平市の中央になって、
市は新川によつて北平南と分
けられる様になると思ふ。新加
坡を以て、その北側と南側を
の道路を合はせて、幅員三
の大横貫道路にして、西側に
を預へて交通運輸の便を計るの
は世論のこゝと、雙石路のな
路にしなければならぬものだ
新川の地形は物物語つて、東
鎌田山、北平山、粟田山、大
を越えて太平洋の浪の音を感
西は側削り暴風雪の激しい峰に
で椎茸栽培は農山村の有利な
業として現代の國策たる經濟
建築業復興に大なる役割を果
るものです。

戦後米國、臺灣、ハワイ、シ
ガポール、香港等の諸國の需
は激増し、昨年は海外から千

ナラ、クヌギ、シデ、シイ
カシ、クリ等何れでも手に
れ易いものを選べば結構で
太さわ直經一寸五分以上二
本が適當で、長さ四三三
寸又は八三程度とす。

原木の伐期
以前は盛雪に論じられて居
る。

文化運動といふとすぐ素人芝
に於藝藝と考へて出として
能事足りしとする傾向が見
る。終戦後に於ける全國的風
といつたより一種の流行であ
るが、しかし眞の文化運動とい
ふものは質そのやうなところ
にあるのではないと思ふ。熱に
されたと文化文化と叫び
た、その文化を吸収すると呼

◎穿孔器、皮革器一組五百五十圓(御希望者には貸付も致す)
(註)舞者は平市二丁目三十一(小路) 輸出農産物集積買入並増殖場所發售者

たに拘らずに
間輸出は僅に
百二十前後で
國を中心とす
ドル地區に輸
送されました。
い將來中國輸
が開放される
れば、直ちに
千トン程度に
出需要は僅に
のと考へられ
れ國內需要と
を目標として
拾う日八拾五
栽培法
◎原木の種類

落葉樹なれば、八分紅葉して、翌年の新芽は出る前に伐す。

⑤南種の植付
伐採した原木の切口に生ずる割目に伐りよりの心に蟻路狀に達した程度、の時に蟻路狀の開口より五分、五分所相りの間を、二分五分、二分五分、寸程度の原木は三、四ヶ所、六ヶ所、十ヶ所、十五ヶ所、二十ヶ所、を植付てのち、皮取器で取つて、皮を蓋にす。

⑥接續直後の管理
植付後一ヶ月間は、雨が乾乾ぬけ、やう最初の四五日は毎日、水し、其後は乾燥の湿度の水に、水に應じ、一週一回位の、水に可、湿度は適當に保ち、乾燥せやう努める。冬期間は、出番

れぬて況せ
る皮に二原をに種
味か

人芝居とか、落藝とかを考へる文化といふものは、性質上非常に流弊考へるからで、實はそんなんのいつて文といふものがないといつても、眞の文化といふのは、一本萬の穂に出来るだけ多くの穀粒は必ずよく如何にすべからるかであると思ふ。そして、そこ考へを現實に歸つてその中にある文化運動といふものは、農村の文化を高めるには、先づ第一に生活に余裕をもたせる現代を失くしてはならぬ。現在の農村が文化的にならなくおくれいて、社會のそれより間に大きな不均衡を示し

なものであり、そのうち有
的なものぞ能く見えて、と
ことまた何ぞ能く見えて、
うようなことにもなるかも知
いが、文化といふのも本来
生活の総括の産物であつて、
罵のやうに働くこのみに留
て、生活に對するもの道徳
裕すらも乏しい日を越え
云うのでは、およそ違ひな
文化の高めるべくもな
も先づ第一にそれが出来る
な地盤を固める事から始め
たものである。そこで、こ
生活の総括をするために、
としてはどんな努力をしない
ばならないか。一口にいつ

しれ村のぼうていとて餘わ牛がないる閑

方のとて田もて としか

教育をもつていなければならぬ。農村の建ての計畫はこの基礎の上に始めらるゝものであつて、單なる思ひつきに左右されることは危険なことにもない、勿論それと同時に自分の村の實情を知ることはこれからなすべき計畫の出発點となり、教育がその方向を指導する案内役となるやがて來るものと豫想される農村の危機に對し、それが如何にして克服されて、豊かな文化的な農村が建設されて行かぬは、我々若き農村青年の信念と熱意と愛情とを以てつ過運するのだからにもあるものと歸するのだからにや。

(莊主者以上下小川組合村小川農協同組合青年聯盟委員長)

と云ふ。我々は一体如何なんだら此處に這入るのかな等と勝手な推量をするのである。然して運人は我々を何處に連れて行くも先々勿論目的も言はないのが習慣になつて自然我々も自ら能く氣配が違ひ、むしろ自來的な氣配で進んで行くのが今の心境だ。尤も彼等とは連入するの爲に滿洲と我々等する時は「東京ダモイ」に出るに立派なウツダも言つたけど。

被服受領は明日といふ事にして其の民家に宅介になる頃にはもうつた。重い扉を押しがたりてふたふたの裏に入ると白く蒸氣とした電燈が部屋に入ると煙々とした煙が部屋に入るの食堂。部屋は狭い一坪半位の食器置き所といつた所で食器が棚の上に並べてあり、ベチカの上にはフライパンや鍋がかけてある。(つづく)



2

第二期は、芭蕉死後、
 BA 芭蕉死後
 BA 宗保時代
 C 宗鑑時代
 宗鑑時代より天和元年(四山堂
 因死去に至る百四十年許りの時
 が第一期です。
 貞門・緑林は新吉の藩こそあ
 ども、清林・清洛を主とした「
 遊」の遊戯的でありました。
 遊てそれはまた文藝としての古
 びの、謂はば俳句の古は、
 中世の兩時代がその中にひつ
 る。めて入れられるようです。
 のように低級な俳諧を文藝と
 て高ものに引き上げた人が
 名は松尾芭蕉でありました。
 蕉の生れたのは正保元年です。
 因の死んだのは彼の三十八才
 時の生れた。彼は俳諧の才興期
 時でした。彼は俳諧の才興期
 生れ、全盛時代になりとなり、
 山境因が指を冠る頃、柳下・獨
 柳地を見出し、即ち蕉風時代を
 出しました。
 伊賀上野は彼の生國、江戸
 出たり、京都に出たりし、巨
 がやがて俳諧師として身を立
 け上りになりました。學問に
 獨り處に漢學を、俳諧は貞門
 北村季吟に學びました。
 現代の有名な評論家は最近の

江名町中之作
電・35番

前に「聞くことを知らぬ人」に「アツシなあぶらつた人」の欲望に驅りたられていた巨大な藝術的個性の一人」といつています。芭蕉を評し盡してはいません。芭蕉を「芭蕉がそういふ人」に在るまでもはや長い間、人間談林の精髄はなされていたのです。併し彼は風に俳諧の眞生命は「滑稽」にあることと氣づき「滑稽」を中心とした人間談林から説出のちがひを努力をし、この説出のちがひを巧つたが経實九年た和元年であつたといわれ、それから約五年経て、有名な古他から元五の句となつて、「正風の眼」と稱されるに至ります。併しこの句は存外凡くないといふべきではありません。いづれにせよこの句

生活改善



桑原十力

世の中は物々々しく愉く愉くつて來ましたが、物價は例でも出つて來て買ふものが値段が高ので容易に買ふの配給にさへ財財の中が豫算してかゝる余剰毎日子生活に模倣してかゝる余剰毎日子生活になつてしまふ。税金も大から次へと納入通知書が配布されるので全力を盡してもの拂切れし竹生生活が余剰へなす。又、反のあつて中へは未だよい方ではなかつた。現在ではどうする事も出来ず、遂に滞納を押しなとて面目ない状態に達した。然し考へて見れば、この年々苦しい生活になつたのは收帳の結果當然の事となつて何處の通り路なども通らねばならぬ。そこで國民各目が困苦欠乏に陥つて大々努力し、この苦しい路路を造つて文化國家建設に邁進した。度いものである。

了て生活改善といふ事は盛んに叫ばれて居りますが、容易に實行されて居りません。先づ冠婚葬祭の華美な習慣を改善し斷然多數低價のものを買す。是は斷然少費度いものであります。人生の眞の幸福の第一歩を踏み出した新幹の家庭も結婚の費用に頼れて反つて困難の第一歩となつた人は少くありません。又、人並の葬式に用い度い爲めに借金して娘を賣つた實例もあります。

冠婚葬祭の本質を忘れて徒らに華美に流れる事は誠に遺憾の極であります。本市に於ては、今春生活善同盟會を組織して各區毎に會員を勧誘し、各町村に呼びかけて大いに氣勢をあげた。當時有る娘が結婚式で學費ける事になつたので、然る會員の一人として民生委員は

日入薄紅、一日より全縣下に緑化運動が展開され緑化週間に當りましたが、この結果記念に築いた庭で茶の掃き、林檎を植えたところ、やがて緑土が出来て大きくならた。庭の隅に歸つて笑ひし時がある事を思ひ果樹を植えたのである。幸ひ現在より樹影に成長つた。つまりが毎年緑を増し庭先の一隅に人目を喜ばし居る日を樂しみに手に入れたし居ります。

(註) 筆者は奈良聲音院長夫人

鎌田日曜學校の
生れる迄

金成さきみ

三年前の春某町内の構現れた境内の日向に横たえてある杉木に腰かけて近所の子供等四五

其も限りなき深きものである。大空の下に山は、深きには潜ひ、清ひは若草の毎、神の遣らせ給ふみゝ／＼自然の懷に抱かれ、喜しみ／＼と味ふ事に出来る。

眞夏、川邊の河原、日曜學校、子供等は喜んだ。

このやうに、一週を重ねる毎に集る子供等は前々々、學校で市場裏の行富の村に遊藝學校であつては申事ない、思ひ乍ら、其の飽きの足りないゝゝ、これは近にふれて強い反行に、逆さまになる事もあつたが、集る極小、小さい人は、こつて集る、供の中に一人、その神を信じ感應した、その子、來る子供が悲れたなら、それである。自分の力の足らざる處は、神への祈りによつて求め、救へられて行く、と決心し、勇氣を復し、一生懸命のつて、過して來た、よき勝利、我無き祈は必ずしもきき給ふ事、信じて

紙芝居を見せ下されたり、湯水などお客様が来られて先生や生徒を喝まされ下され。根本先生は時折東京から新鮮なニュースを讀たたり元氣をつけてくたされ。

春來にだれは縁の郷土社の吉田先生が保育所の周囲に樹木を植えて風情を添えて下される事を知れて出来た、何と云ふ感謝の情であつた。

鎌田町日曜學校は兒童福祉法等云ふ法律によつて始められたものでもなく、大きな豫算が七つて出来たものでもないが。七十人から兒童の心の一隅に光が差し込んで居る事を信ずるの。

最近に來るクリスマスにぞなへて音楽や劇の練習に若い先生方大先生で。

來年は先生生徒協力して日曜學校新聞を出さる等思ひ。



庭球の手ほどき 2

磐城女子高等學校

大門セイ

に於て、重大な事は亂打の練習でありませう。テニスに於て練習が生命であつて、この習得は大切な條件であります。グランドストローク即ち打法には、各人各々の打ち方があつて、先づラケットの持ち方から説明するは、標準形の持ち方として横持（ウエスタングリップ）斜持（イースタングリップ）の二種類に大別する事が出来ませう。横持にも僅かの角度の差、握り方の不同に依つて打法と質に大きな相違が出て来る。斜持の場合も同様であります。

一 横持ウエスタングリップ
ラケットを握つて手を自然に上上げるラケットの持と手とが一直線になる地面と、此の握り方の特徴はラケットの面を使ふと、ラケットを持

換えない。ア・オー・エもバツか打てること。パウンドの高いボールも打下ろさるし、又低くてもボールも処理出来る。二、斜持ボール（スラッググリップ）軟式庭球の場合の斜持は殆んど横持ちに近い打ち方を握ふので持ちやすい。フラットを握つて手上げた時地面に對してラグクトウの外左側が斜上に約30度内外の角度を斜すを持ち方でありました。初心者は最初この持ち方で、初める人が多いが初心者の場合此の持ち方では却つてバックストロークが打てない。バツカが打てる様にならぬ頃は持ち方が相當標準型に接近して居る様である。この持ち方で注意しなければならぬ事は「フッアーバン」の打球は浮き易いから押さえ込め充分に見えて制球力を習得することが大切であります。初心者の場合よく柄の中間を持つて居る人があるが中鋒を握つたのではラグクトウの先が利かないし、力強い球が打てない。ラグクトウの柄の握らないう端の良しい庭球の出來ない柄の端の厚い部分が掌の中心から後方面との間に置かれる様に持つのが普通の握り方である。

ボールの打ち方
 飛んで来たボールの打ち方は一度ペウンドしたボール即ち一度地面に落ちたボールを二度目のペウンドする前に打つ事、ペウンドしないボールを直接打つのと二種類に大別出

來ます。前者はグラブとス
ミットであり後者は主として
前衛の武器である。スマツシ
ユ、ゴッセル等の場合であり
ます。ボールの打ち方にはフ
ォア(順打)とバック(逆打)
があり又ボールに變化を與へ
るドラフやロビング、キッピ
ング、シュート等があつて各
種各様の打ち方の習得が必要
であります。

ラケットの振り方
ラケットの振り方も打球の條
件とて非常に大切なことで
あります。振り方は肩を中心
とすべきで肘や腕だけでは決
して良打球は出来ません。身体
全体を使つて肩を中心とし
てゆつたりと大きく振る事を念
頭に置きラケットを充分後に
引いてコートを平行氣味にボ
ールの高さ位までラケットを押
し上げる要領で打てばよい打
球が出来る。この際ボールから
ボールに對する目を離さないといふ
事が對上の要則であります。打
球の失敗の多くはボールを
よく見ないことに起因してい
る。良球を打つる人は決してボ
ールが目を離さないボール
を良く見ると同時にラケット
の真中に當るボールはラケッ
トの中心で打てる様にする事
が大切であります。(つづく)

會友の食研究グループ
玉子なし野菜
サラダの作り方
(五人分)

マヨネーズの材料
油(植物油)大サジ 三杯
メシタン粉[※] 五杯
砂糖(アル粉)[※] 二杯
鹽 一杯
酢 二杯
香油 二合
煮出し汁 少々

このマヨネーズは油が少ししか入らないのとかなりきつ時もどつて失敗する様なことがあります。近頃の酢はきかぬ酸もあつて野菜の材料に都合がにします。

野菜の材料
ジャガ芋、人参、玉葱、林檍
(紅玉)
季節によりえんどう、きうり
いんげん等

調理法
油を鍋に入れて煮たて火から下してメシタン粉を入れネーイトコンシユを作る時の様にいため鹽を少し、砂糖を少し煮出し汁で少しづつのはして行きます。
(煮出し汁は煮た際は必ず火から下す)火は弱火に入れてかき廻し乍ら何回にも入れてのばします。すつかり入れてかき廻して居る内に大分減つて來ます。火から下して酢を入れ又かき廻しておきます。

野菜は鹽を入れてゆで、おきさめた後、マヨネーズとサラン蓋をいれ合せ合えます。

林檍は皮のまじハツ切にうす

食研究グループ
玉子なし野菜
サラダの作り方

五人分



通
磐城通運株式會社

ハニと
洋菓子
東京堂

新刊書籍雜誌

デパート
「藤越」書籍部

機械化の御相談は

株式会社
常磐 **ヤン** 製作 **並**

さつま芋のふくめ煮
さつま芋の皮をむいて輪切にして暫く水にさらしておきます。水大サジ二杯とむき上げた芋の重さの二割位の砂糖と塩少々で鍋蓋をしないでかなりの強火で煮ます。つや／＼して柔のくづれないききれいな含め煮が出来ます。

材料　　さんま、台所に落つて居る野菜を利用して大根、人参、白菜、里芋、コンニャク等有合せの野菜を水から煮ましたと切り一度熱湯を（適量の大きさに切り）一度熱湯を（適量）か、さつと燻いて用いますとくどさがなくなります。入れ鉢とらうある時、醬油を加へ煮ながらいたゞきます。醬油のかはり味噌でも結構で御座います。

いかにの鎌草へ
材料、圭か、十杯、その嚙
物三杯位、燒かづ一杯。
法
いかに生より、ところをえら
びきつてよく洗ひ、足一、指に小
さく切つてよく煮す。嚙物を小
タを洗ひしり出し、おきこのワタ
に焼く、つよくのびてその中
へ前に切つておいたのを入れ
小さいは、でも入れてよくく
きさいし、あたます。一日に二
一、度かき、はておきますと三
週間、出まきは、はよいしい、燒
カが、好む、能く、入る。歯にい
かを、むく、力、能く、入る、とい
かは、むく、足、入、れ、な、い、時
は、上、品、な、り、が、出、來、ま、す。

く切り鑿水につけておいたのよ
今ならグリーンピースかほうれん
草を入れますと配合よくきれい
に見えます。

英 語 講 話 甘 南 備 二 十 三

同じ字が二重並ぶと一字は消字だと申しましたが、ooとoの字が二重並んだ時だけは別です。この場合にはoo二重で(う)うと(う)うと讀むのが普通です。一字のdはdogやdollでも見えて構はず通りに(お)ですが、二重並ぶと全くつづて(う)うは(う)と讀むのです。ですからbookはb(一字だけは(ばー)で他の字と並べば(b)ooで(う)うが、ク(一字だけは(けい))でbookをの中とbookとは續けて一聲として(ぶ)で(ぶ)クと讀むのです。(本)の事を英語では斯ういふのです。cookieはク(又は(ス))です。そこでは(ク)の方ですと、同じ讀方です。ですから cookで(ク)(料理人)の事を英語では斯ういふのです。猫の事は英事で(キヤット)といふ英字ではcatの三音を並べてcatとします。cの字は前にcookで申しした通りに(ク)の時(は)また(スー)と讀むのです。それからaの字は前にpanで申しした様に(あ)と讀むのです。がその(あ)の音方は日本の(あ)とは大分に違つてゐるのです。英字のaの(あ)はただの(あ)でなく(え)と二つをはやく續けて言つて一つの聲にした様なものなのです。皆さんは(え)う(エ)と(エ)と續けさまにはやく言つて御覧なさい。(エ)は輕く(え)は強きふの音です。どうにも一つの聲の腹に聞える様に言はれるでせう。それが本當のaの讀方なのです。たゞに簡単に(え)と書く事にしてはなすが(え)であつたといふ事をよく覚えて置いて下さい。ですからpanは音は(ぱえん)といふのが本當なです。(猫)の(き)も同じことで(クえ)あ(エ) これをつづけていふと(きゃ)となるのです。(客)などの(き)に近づくと似てゐて、それよりはもつと強きふの音です。catのtの字は一字だけの時は(と)でせう。少しづつばかりい讀方です。舌を充分にとがらして上の歯の裏に當てて充分に息をつめて、それから急に舌を離すと短いが短くて強いの(ト)の聲が出ます。それがtの字が他の字と並んでゐる時の讀方です。catでtを離すと、tの字一字だけの讀方。その(ト)を言つたら續けさまに(いー)と讀むのです。(トー)これと(でー)となつてtの字に讀む

になるのです。dogやdollのdの字はtを濁つたものです。と同じに舌とがらして上より響きあてて息を充分につつませたら急に舌を離して聲を出すこと（F）短い鋭い聲が出ます。それはdの字が他の字と並んだ時の讀方です。それをいふと續けて（iー）といふと（dィー）となります。それがdの字一字一讀方です。つまりtとと同じにしていふので、唯（にこり）と（にこり）でないのでこの意です。よく（てを（デー）デー）など讀む人がありますが、それは勿論正しいのです。（眞）のこは英語では（ら）といひ英語ではraと書きます。aの（る）ですから（a. a. a.）なのです。rは日本のラリルレロの（ル）と大體同じです。それをもつと軽く短くいつたものでraで（a. a. a.）即ち（ら）です。これは今日したことです。ですからraで（ら）となるのです。Uの字は一字だけの讀方は（yー）で、他り字と並ぶと大抵（あ）と讀むのですが名前で同じ（あ）でもaの（あ）とはまるで違つた言ひ方をするのでからこれをも注意してFさい。Uの字の（あ）をいふ時は、日本のアイエウの（ア）をいふ時の様に口をあけてはいけないうです。といつて殊更に上下の唇を堅くくつけないでもよろしいがたまたま通りのまんに唇を上げて置方（さうすると指が一本通らない位にはまんの少し側方の唇の間がすいてゐるもの）をしてその唇のまみ（あ）といふのです併し自分では（あ）といつてゐるつもりでも唇があいてゐませんから人には（お）の様に聞える（お）と（お）との含みの字に妙な聲が出ます。Uの字の（あ）はつまりこの含みの字然らず（あ）なのです。（鐵道）の事を英語では（かん）といひ英語では gun と書きますがU（あ）です（だから（かん）の（お）は日本ガキゲマの（ガ）ではいけません。（かん）と（ゴ）の含みの字の様な聲でなくしてはならぬのです。それはgunのgが（ガ）でU（あ）と（お）の含みの字ですからguで（グあ）即ち（ガ）と（グあ）即ち（ゴ）との含みの字の様に聞えるものになるのですそれに附けて（かん）（こん）といふのです。

春もいよいよ迫つた。二十三日にやつと個展を終りつた。本誌は一般に開いての評を受けましたので、未だかゝつと注意しましたので、次へつと就き進んで御開帳を待たぬとい存じます。

松本先生や白木先生の俳句や短歌の御香が進むと、皆さんから短歌、俳句の募集を致し度とい存じます。又來月にはスケッチ、手塚訪から漫画探訪へと進み皆さんの御指導が人柄に親しくおこし遇ひたい所澤藤樹伯が活躍いたします。どなたの漫画とて御投書願ふと本誌も亦立派な原稿を次號に載せたい事をか説びました。

編輯を終へて

昭和二十四年十二月二十五日印刷

表の裏上

〔定額四〇円〕

發行所
線の郷土
加内書局

贈りて便利！
受けて重宝！

大黒屋の

商品券！

御贈答に
風呂敷箱入、タレ箱入、
敷布箱入、クツ下箱入、
ネクタイ箱入、其他品揃

衣料百貨

大黒屋
電話 134

出前迅速！

川ぢつやにぎつた
まじまのゆみ
いうにいわれぬ
味がある

御寿司の御用命は

玉壽司

電話・五七五番




釜屋商店

TEL. 9. 99. 999